

平成25年10月吉日

報道関係者各位

株式会社 文の助茶屋（京都市東山区、代表取締役社長 山田裕久）では、当社創業者が二代目桂文之助であることから、桂米朝一門であり桂枝雀門下の雀松（じゃくまつ）氏が上方落語家桂一門の大名跡『三代目桂文之助（さんだいめ かつら ぶんのすけ）』を今秋の10月6日（日）大阪サンケイホールを皮切りに、京都では11月3日（日・祝）南座で襲名披露公演を開催されるにあたり 襲名記念の商品として、また当店の歴代の遺志を受け継ぐ商品として、「お多福まんじゅう」を新発売いたします。



単品



8個入（竹かご入）



10個入（箱入）

- 【件名】：新発売『お多福まんじゅう』
 【商品名】：『お多福まんじゅう』
 【屋号】：京甘味 文の助茶屋（きょうかんみ ぶんのすけぢやや）
 【社名】：株式会社 文の助茶屋（代表取締役社長 山田裕久）

●新発売「お多福まんじゅう」の特徴

83年ぶりの大名跡襲名とあって各界も当店も喜びはひとしお。その喜びごとに、更に多くの方々に福がたくさん来ますようにとの願いを込めて創作いたしました。

当店の三代目が考案創作した当店名物の「わらびもち」はニッキが入っているのが特徴の一つであります。その味と流れを汲み、今回新発売いたします「お多福まんじゅう」には、ニッキと本わらび粉を、更にもち粉を入れ、もちりとした生地食感と、甘さ控えめにふんわりと炊き上げた備中産大納言小豆が入っております。程よくほんのりニッキの香りが味のアクセントとしてお楽しみいただけます。

形は当店の看板（ロゴマーク）を模したお多福の形になっておりますので、お喜び事等慶事のお使いにも最適です。その他、費用は別途かかりますが、御希望に合わせて別注にて多種の烙印をおまんじゅうに押す事が出来ます。E X：祝 寿 合格 名前入 おめでとう ありがとう 季節毎の烙印等

●新商品概要

品名	: お多福まんじゅう	名称	: 生菓子
内容量	: 1個 (個包装)	価格	: 1個90円 (税抜本体価格)
JAN	: 4530266001009	販売単位	: 1個、5個入、8個入、10個入
発売日	: 2013年10月8日 (火)	期間限定販売	9月～5月
販売先	: 本店・清水店・他各支店・市内百貨店・有名土産店		



八坂の塔と本店

本店正面

看板

●文の助茶屋の歴史

文の助茶屋は明治末期、上方の人情ばなしの落語家、二代目桂文之助（当店創業者）が高台寺近くの三面大黒天の境内に高座引退後、扇子を収めた「扇塚」を建てたのが縁となり、明治43年（1910年）に甘酒茶屋を創業しました。その後ご贔負方の人呼びで、「文の助茶屋」と改称し、甘酒をはじめ、お休み処（甘味喫茶）として現在百余年の歴史を積み重ねて参りました。

現在は、創業地から移転し、ほど近い八坂通り、清水寺や八坂神社などへ参拝者で賑わう八坂の塔（法観寺）の麓でお休み処（甘味喫茶）として営んでおります。

●文の助茶屋の商品群

創業当時より甘酒を看板商品として変わらぬ製法で作っています。その他参拝客のお休み処としてぜんざい、あんみつ、かき氷等を中心に喫茶とお土産商品を取り扱っております。中でも「わらびもち」は、全国的に京都物産展等でも御紹介させていただいており名物の一つとなっております。

●お問い合わせ先

株式会社 文の助茶屋 山科事務所 広報担当 山田永子
〒607-8326 京都市山科区川田御出町 13-2
電話もしもし 075-593-0588 FAX 075-593-7047
ホームページ <http://www.bunnosuke.jp>